

新年明けまして
おめでとうございます

平成29年の新春を皆様と迎える
ことが出来てうれしく思います。

昨年4月に障害者差別解消法が
施行されました。障害者差別解消
法には、差別の定義や救済解決の
仕組み、合理的配慮義務の対象範
囲の重要な課題があります。障害
の考え方を、医学モデルから社会
モデルへ変え、誰もが分けへだて
なく安心して、暮らせる共生社会
の実現にむけ、大きく広げて育て
いくことに努めなければなりま
せん。

さて、5月11日～12日には、第
61回日本身体障害者福祉大会、き
ょうと大会が、37年ぶりに地元
「パルスプラザ京都」で開催され
ました。全国から三千七百名の参
加がありました。第一部の式典で

平成29年の新春を皆様と迎える
ことが出来てうれしく思います。

昨年4月に障害者差別解消法が
施行されました。障害者差別解消
法には、差別の定義や救済解決の
仕組み、合理的配慮義務の対象範
囲の重要な課題があります。障害
の考え方を、医学モデルから社会
モデルへ変え、誰もが分けへだて
なく安心して、暮らせる共生社会
の実現にむけ、大きく広げて育て
いくことに努めなければなりま
せん。

フライングディスク大会

今年も、好天に恵まれ11月6日
(日)午後1時京都市洛南身体障害
者福祉会館訓練室に於いて、第7
回フライングディスク大会を開催。
ご来賓の京都市保健福祉局障害
保健福祉推進室社会参加推進課長・
東美佐枝様、村井宏次様、川瀬
恵子先生、3名による始投式で開

は、京都府会長、日身連会長、市
身連副会長、知事、市長の歓迎の
挨拶が行われました。引き続き、
多年にわたる障害者運動への表彰
がありました。

第二部では、「大会宣言」を日
野勝副会長による大会決議が満場
の拍手で採択されました。日頃か
ら、当協会役員、会員の皆様のご
協力により、会の行事運営が出来
ています。

東美佐枝様。公益社団法人京都市
身体障害者団体連合会事務局長、村
井宏次様のご参加を戴き、京都福
祉レクリエーション研究会様より
川瀬恵子先生他3名のご協力で、
総勢57名の参加にて開催すること
ができました。司会の堤委員進行
で、ご来賓挨拶、木下理事長の開
会挨拶、吉村委員の優しい準備体
操で心身をほぐして貰いました。

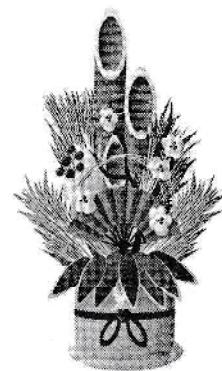
皆様のご理解とご協力で大会が
スムーズに運べたと思います。今
後の為にも、皆さんのご意見をお
聞かせください。有り難うござい
ました。

菅浪善造

新年を迎えて

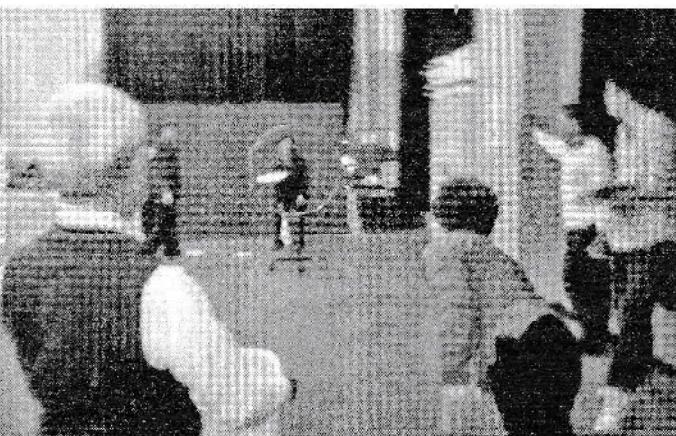


特定非営利活動法人
京都市肢体障害者協会理事長 木下文男



発行日 平成29年1月1日
発行所 〒601-8321
京都市南区吉祥院
西定成町35
京都市洛南身体障害者福祉会館内
NPO 法人
京都市肢体障害者協会
TEL 672-3615
一部 20円

俳句



初雪のあとにくつきり
轍あと
若葉

会。各行政区順に参加者全員が10
投ずつ投じ、上手下手関係なく皆
さんの明るい歓声で、おおいに盛
り上がりました。団体戦の順位は
各区の上位4人の合計点数により
決定。また、得点集計時間の合間
を利用して、吉田委員が趣向を凝
らした音楽クイズで、皆さん尚一
層楽しんで戴いたでしょうか？
15名の皆さんに景品が当たりました。

○団体戦

優勝 上京区 33点

準優勝 南区 32点

第3位 山科区 21点

団体優勝 上京区チームには、

京都市長表彰状が木下理事長から
授与された。

○個人戦

優勝 吉田隆二（西京区）

2位 長田佐吉（伏見区）

3位 曲野勝（中京区）

各1、2、3位の方々に商品を

渡しました。個人戦では飛び賞

を設けて10名の方に賞品が当たり

ました。

皆様のご理解とご協力で大会が

スムーズに運べたと思います。今

後の為にも、皆さんのご意見をお

聞かせください。有り難うござい
ました。

10年ぶりに、京都市で開催！ 京都市肢体障害者協会 全面協力！

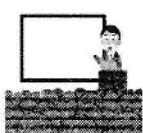
団体が到着し始め、京都市から160名、全体で543名の参加があり、当初目標としていた500名を上回る結果となり、その中でも当協会からは69名の参加者があり、目標の50名を大きく上回り、大会成功の原動力となった。

さらに当協会からは、日野・木下・今西・大江・小坂理事事が実行委員として準備段階から参加、「司会者に当事者を起用する。」等の改革案を提案し当日は「会場誘導」、「来賓接待」等のスタッフを依頼され、大会の成功に向けて貢献した。

午前11時からの「福祉大会」は、默祷の後、岡田近畿ブロック連絡協議会会长・伊吹京良・藤田京都市副市長・津田京都市会議長・阿部日本身体

去る10月31日(月)午前11時から「第36回近畿ブロック福祉大会」並びに「第18回近畿ブロック相談員研修会」が京都テルサ「テルサホール」において開催された。この大会は、近畿6府県4政令指定都市が回り持ちで開催、今年度は京都市身体障害者団体連合会が10年ぶりに主管団体となつた。午前10時過ぎから各

第36回 近畿ブロック福祉大会
第18回 近畿ブロック相談員研修会



盛会の内に無事閉会した大会であるが、改めて当協会の存在意義が見直されたと共に、その責任の重さを感じずには居られない機会となつた。他の障害者団体と違い全国組織を持たない肢体障害者協会にとって、日本身体障害者団体連合会を頂点とする各身体障害者団体連合会が、肢体障害者を中心とした組織である事を再認識する結果となつた。それが故に、当協会も「組織」としての拡充が内外からも求められていると言えるのではないだろうか。「京都市身体障害者団体連合会」と「京都市肢体障害者協会」は、別組織ではあるが、一心同体の側面を持つている事を自覚し、共に協調して発展していく事が、京都市の障害者福祉の発展には不可欠であると考える。

向——平成30年4月からの報酬改定の向——と題して講演が行われた。地域での生活支援・相談支援・就労支援・障害者虐待防止対策等、多くの内容が含まれており、理解がしにくかった方も多いかったのでは。質問も多く出され、時間が足りないぐらいだった。その後、渡辺京都市身体障害者団体連合会副会長の挨拶で閉会となつた。個人的には、受付に座つていると毎年政令指定都市身体障害者団体連絡協議会で出会うメンバーとの再会、取り分け今回は、お世話になつた前神戸市身体障害者団体連合会事務局長との10年ぶりの再会は、感慨深いものとなつた。

京仏壇京仏具・お仏具ご修復

ご本堂内装・お納骨壇

創業229年 お仏壇仏具づくりただ一筋に



貢公見

小序

<http://www.kobori.co.jp>

本店/〒600-8159 京都市下京区烏丸通り正面にある

フリーダイヤル0120-27-9595・FAX075-341-4128

Yahoo!ショッピング <http://store.yahoo.co.jp/kobori/>

仕事を探している方へ！

当事業所では障害のある方で働く意欲があり、実習や講習を受けたい方の登録を受け付けております。事務所内にはハローワークと同じ求人票も置いてあり、ゆっくりと閲覧して頂けます。また当事業所独自の講習会等も開催しております。

京都市障害者職業能力開発等支援所(洛南身体障害者福祉社会館2階)
水・木・金曜 10~16時 TEL・FAX 075-672-3615

マイナンバー制度について

去る11月3日、京都東急ホテルにおいて「下京区身体障害者団体連合会 平成28年度福祉のつどい」が開催された。来賓に、京都市身体障害者団体連合会会长 伊吹文明氏・下京区役所福祉部長 大西美和子氏・下京区社会福祉協議会新山隆司氏を迎え、50名以上の参加の元、講演が行われた。

今回の講演は、京都市行財政局番号制度企画調整室番号制度企画調整課長 吉田覚氏を講師に迎え、「マイナンバー」制度についてと題して行われた。今年から採用されたこの制度には、制度施行前から色々な風評が飛び交い、「マイナンバー通知カード」の誤認解も多く、国民全員に送られた誤解を受け取り拒否等が発生し、混乱のスタートとなつたが、その現状と課題を正しく理解しておく事が大切であると判断し、今回のテーマが選ばれた。では実態は…。

現段階では国民全員に番号が割り振られた段階であり、その番号に対するセキュリティーは万全である。

また万ナンバーを知られたとしても、何ら問題もないし、変更も可能である。言い換えれば、現段階では国民一人一人を識別する準備段階であり、公文書にマイナンバーの記入が必要になつてい

り、大きなメリットはないが、受け取り拒否をしていると、マイナンバーを記入したり、コピーを必要とする機会が多くなっていくので、「マイナンバー通知カード」は保持しておくべきである。

では当初目標であった、万能カードとしての「マイナンバーカード」が完成するのはいつの日になるだろうか。現段階では、民間企業と連携する予定は無いらしく、税金の管理や公共機関の範囲で情報を一元化するための第1段階で、いつそれがどの程度まで行われるかも未定の状況らしい。だからこそ今後の活用次第で危険性が変わつ

るが、通知カードを「マイナンバーカード」にしたとしても印鑑も必要であ

てくると言える。当初我々障害者が懸念していた個人情報、取り分け障害に関する個人情報がカードに入力される可能性も、現段階では行われないようである。講演後も多くの質問が出され、関心の深さが垣間見られた。

午後からは、昼食を取りながらカラオケも披露され、会員の懇親の場へと変わり、来賓の方々とも意見交換が出来、有意義な時間を過ごす事が出来た。

「マイナンバー制度」が、見切り發車の形で施行され、京都市障害者相談員研修会でもテーマに取り上げられたが、担当者自身も対応を模索している状態であり、今後の展開を個々人が関心を持ち、情報収集に励む必要があるのでないだろうか。

◎中高年の居場所オーフン！
昨年十一月、四条大宮に誰で石
気軽に立ち寄ることのできる地域
の居場所サロン「ひまつぶし」が
オープンしました。毎晩、将棋、
麻雀など、毎日（日曜定休）
低料金（麻雀四時間千円）でお楽
しみいただけます。

囲碁・将棋・麻雀など頭と手を使つゲームは、脳の働きを活性化させ認知症予防にも効果が高いと注目されています。特に四人で行う麻雀は、ゲームを通じて交流の輪も広がります。サロン「ひまつぶし」では、初心者の方にもスタッフが親切丁寧にご指導いたします。(麻雀教室も開講)。

ひまつぶし
京都市下京区四条大宮東入る立中町 502
四条ファーストビル 4階

合同会社シシン
連携・NPO法人みらい研究会

TEL 075-366-3308

営業時間
午前 10 時 ~ 午後 6 時迄

東 東 東
かず かず かず
八萬九萬九萬


ダイソーフジタ
阪急 大宮
大宮通
ひまつぶし
(1フロアモールマート)

悲しみを胸に歩いた道

何十年ぶりだろうか。

城陽市のJR青谷駅の前に佇み、記憶も薄れた幼少の頃に思いを巡らせた。

この駅から、父の入院先の陸軍・青谷療養所まで、七才の私と、五才の妹の手を引き歩いた母。田圃と畑以外に何も無い田舎の長い道程を何度も……。

父の容態悪化で、子供の姿を見せる最後の面会に、悲しみを堪えて降り立った駅です。

その3日後、危篤の電報で駆けつけた母にも逢わず、父は逝った。

身体が弱く、男として赤紙の来ない人だったが、戦争末期の強制徴兵で極寒のシベリアに赴き倒れた。送還後、三十三才の生涯を青谷で終えた日から六十余年。

私たち親子は、この駅を一度も利用することなく時は流れた。この度、知人が開店した美容院を訪ねると、何と青谷駅の前で驚きました。当時、七才だった私も七十五才の高齢者となり、人生の長い時間を費してきた。二十九歳だった若い母が危篤の電報を胸に、押し潰される悲しみの中で降り立ち、二人の子供と途方に暮れる生活を案じながら辿った道を、今、私は車で駆け抜ける！そして、美容院で白髪染をしてもらいながら、窓ごしに聞こえる電車の発着音に耳を傾け、感慨を

深くするのだ……。

二年前、九十三歳で他界した母。

現在は療養所の面影も残さぬ立派な国立南病院の前を通過する時、やせ細った手で、母の手を握りしめながら、「足の悪いこの子を頼む」と言つた父のかすれた声が脳裏に浮かぶ……。

最後まで心配してくれた父の言葉に、私は常に元気でありたいと願つて生きてきました。

青谷駅周辺の道は、心の中に住む悲しみをいざなう。

前田 美智子

組織論（基礎編Ⅱ）を学ぶ

松下幸之助に学ぶⅡ

前回に続き、松下幸之助語録から、「組織とは何か？」を考えていく事にしよう

1. 「やっぱり尊敬する人に命

令されたら、だれでも一所懸命になる。尊敬しない立場にある人に何を言われても、かゆくも痛くもありませんものな。それが官僚をして官僚たらしめる原因になつてゐる。だから今までほんとうの意味のいい政治家が出ていない

といふことですな。」

組織が、今後の組織運営の基礎になるであろう。旧態依然とした考えを変え、いかにして時代に合った組織にしていくのか、社会のニーズに合った組織にしていくのかを考へる時期に來ている。今いる人間の才能をいかに活用するかが、組織に人を合わせるのでなく、組織を変えてでも人を活かすことが望ましい。」

2. 「組織に人を合わせるのでなく、組織を変えてでも人を活かすことが望ましい。」

3. 「たとえ、どんなに完備した組織をつくっても、またどんな最新鋭の設備を導入しても、それを生かす人を得なければ成果はあがらない。企業が社会に貢献しつつ、発展していくかどうかは、一にかかる人にある。」

4. 「述べたように、いかに人材を活かす事が出来るかが、組織の基

永年の信用
まごころのご奉仕

公益社

プライトホール

京都、滋賀に
8つの葬祭式場

北プライトホール [堀川紫明]
中央プライトホール [工兵大和路]
南プライトホール [油小路八条]
西プライトホール [五条西大路]
山科プライトホール [五条外環]
烏丸ノプライトホール [烏丸高辻]
宇治プライトホール [宇治横島]
大津ノプライトホール [大津駅南]

本社／京都市中京区烏丸通三条下ル
TEL 0120-004-200 公益社 京都

「障害者差別解消法」が施工された今、社会が当協会に何を求めて期待しているのかをきつちりと認識し、それに応えられる組織にしていく事が求められている。では、どうしたら社会のニーズに応え得る組織になるのか、そのためには何が必要なのかを、次回は考える事にしよう。

盤になる。法人化しても、部会を充実したとしても、社会のニーズにあつた組織に変革していく必要がある。内部にだけ目をむけるのではなく、社会が当協会に何を求めているかを常に意識しておく必要がある。その上で、人材を適材適所で活用していくのである。

松坂 義之助